

受賞おめでとうございます

秋の叙勲

◆瑞宝双光章

濱田 靖夫

大田区区政功労者賞

- ◆自治会・町会 (会長・副会長)
酒井 和夫 南雲 博康 (故)延島 武男
- ◆民生委員・児童委員
田中 光子 間宮 千恵 宇田川 洋子
- ◆消防団員
門脇 三男

(敬称略)

平成19・20年度 大田区教育委員会研究奨励校として 入新井第二小学校が研究発表会開催

平成20年12月5日、入新井第二小学校で研究発表会が開催されました。研究テーマは「学び合って、心豊かに生きる子ども」で、はじめに、全クラス一斉の公開授業があり、引き続き、隣の大田文化の森ホールで、アトラクション、研究発表、講演が行われました。

研究の柱を「国語力の向上」「読書活動の充実」「かわる力の育成」「体づくり」の4本とし、次代を担う子どもたちが、しっかりと「生きる力」を身につけられるように考えられ工夫された研究発表でした。

特に、5年生全員で演じたアトラクション「セロ弾きのゴーシュ」は、日頃の「総合的学習活動」の成果が遺憾無く発揮されたすばらしい発表でした。

また、教育関係者のみならず多くの保護者や地域関係者が参会し、特にPTAの役員・委員を中心とした保護者が、準備の段階から発表当日の進行に至るまで全面的に協力して、「入二小」が地域の人々に愛され、心のよりどころになっていることを強く実感しました。



〈アトラクション〉5年生全員で演じられた
シュプレヒコール劇「セロ弾きのゴーシュ」の一場面

編集後記

「平成」と年号が改まってから21年目、今年の新成人は平成生まれとなり、まさに「光陰矢の如し」を実感。

わが国も100年に一度といわれる世界恐慌の渦に巻き込まれ、生活全般にわたり、その影響は大きく、安心、安全の神話も崩れ去る

うとしています。閉塞感の漂う世の中ですが、自然はありがたいですね。冬から春、桜の季節を迎えています。身近な新井宿地区のお花見スポットを特集してみました。ミニ散歩に出掛けましょう。

(谷口編集委員)

山王三丁目 ◆薬師堂の改修◆

山王三・四丁目自治会会館として使用されている薬師堂が1月に改修されました。今回の改修は薬師堂の原型を残しながら耐震補強を施し、屋根・ガラス戸・畳・台所などを綺麗にしました。

薬師堂は、自治会・防災対策本部の会合やパソコン講座、輪踊り、お稽古にと、自治会の賑わいの場になっています。

また、お堂の前には、地域ゆかりの桃雲寺があったことを示す桃雲寺再興記念碑、富士信仰の富士講碑(共に大田区文化財)の記念碑が鎮座し、花壇には、ピオラ、ベゴニア、黄水仙、バラが植えられ、季節ごとに愛らしい姿を見せています。



薬師堂(山王3丁目29番)

今年も恒例の、子どもガーデンパーティが、大田文化の森・入新井第二小学校・新井宿福祉園を会場に4月26日(日)に開催されます。

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会
編集 「わがまち新井宿」編集委員会

- | | | |
|------------|--------|----------|
| 山王三・四丁目自治会 | 編集委員長 | 高橋 紗英子 |
| 山王三丁目町会 | 副編集委員長 | (故)延島 武男 |
| 山王三丁目東自治会 | 編集委員 | 荒木 秀樹 |
| 山王三・四丁目自治会 | 編集委員 | 大瀧 真理子 |
| 中央一丁目町会 | 編集委員 | 齋藤 蓉子 |
| 中央四丁目町会 | 編集委員 | 若生 一順 |
| 新井宿五丁目町会 | 編集委員 | 谷口 敏子 |
| 新井宿六丁目町会 | 編集委員 | 河原 神風代 |
| 新井宿七丁目町会 | 編集委員 | 石田 小夜子 |

……共同編集……

監修 新井宿地区自治会連合会

事務局 大田区新井宿特別出張所

大田区中央4-31-14 ☎3776-5391

わがまち AraiJuku 新井宿



「木版画による自画像」
入二小五年 宮脇健太さんの作品

「赤毛のアン」は村岡花子の人生の集約



2008年は、カナダ人作家ルーシー・モード・モンゴメリの「アン・オブ・グリーン・ゲイブルス」が出版されて100周年、村岡花子没後40年。

この記念の年に、「赤毛のアン記念館・村岡花子文庫」を主宰されている村岡恵理さんが、祖母の評伝「村岡花子の生涯 アンのゆりかご」を出版されました。多くの文献を調べ、たくみな構成でまとめられた立派な本になっています。

「アンゆりかご」という不思議なタイトルも、本の最後のページをおくと、すっきりと読者の心に入ってきます。

村岡花子は幼いころに洗礼を受け、10才で東洋英和女学校に入学し、卒業するまでの10年間、この学園の寄宿舎で生活しました。東洋英和は、日本人とカナダの婦人宣教師たちの協力によって創立されたミッションスクールです。宣教師の厳しい教育のもと英語とキリスト教の教えを身につけました。また、はからずもカナダ人教師の多くは、作家モンゴメリと同世代の人たちで、この学園生活の体験が、そのまま「赤毛のアン」翻訳のための貴重な財産になったのです。

やがて世界を巻き込む第二次世界大戦の足音が身近に迫り、多くのカナダ人宣教師たちも追われるように日本を去っていきました。村岡花子の友人であったミス・ショー(35年間も日本で女性の教育と子どもたちの本の出版のため献身してきた尊敬する友)も、いよいよカナダに帰ることになり、その日、見送りにきた花子に「私たちの友情の記念に」と、一冊の本を手渡しました。それが『アン・オブ・グリーン・ゲイブルス』。「いつか平和が訪れたとき、この本をあなたの手で、日本の少女たちに紹介してください」。戦争の困難と戦火の中、ミス・ショーから託された花子の使命だったのです。

そして戦争の嵐が過ぎ去り、日本が自由と愛と優しさを求めるようになった1952年の5月、「赤毛のアン」の初版が誕生しました。

村岡花子と「赤毛のアン」の出会いを決して偶然ではなく、彼女の人生そのものが「赤毛のアン」を受け入れ、それを世に出すために整えられた「アンゆりかご」のようなものだった。そんな気がします。

赤毛のアン記念館は、全国各地を巡回する「赤毛のアン展」のため夏まで休館です。

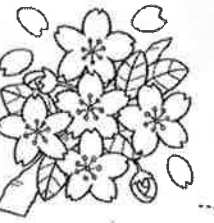


村岡花子(大田区山王会館馬込文士村展示)



春は桜

地域の桜めぐりマップ



町のいたるところに桜の木がこんなにあったのかと、おどろかされる春の訪れ。家の庭先、川の堤、公園、電車の線路沿い。満開の花を楽しみながらのそぞろ歩き。日本の国花は「ヤマザクラ」、東京都の都花は「ソメイヨシノ」。今回は地域限定、花見のスポットを集めてみました。



龍子記念館の河津桜



1 山王4丁目23番 山王花清水公園

弁財天（通称、弁天池）に隣接した公園内にはヒザクラやソメイヨシノ、シダレザクラや季節の花が咲いています。階段を上った休憩所からご覧ください。

2 山王4丁目26番 黒沢家の桜

桜の古木があります。一本ですが、なにかしら威風堂々とした貴族を感じます。

3 山王3丁目37番 山王ガーデンハイツ

数十本の桜で桜色に華やぎます。夜桜も素敵です。

4 山王3丁目22番 平林家の桜 (大田区保護樹)

ここは毎年春、町会限定の夜桜見物スポットです。

5 山王3丁目15番 根ヶ原神社

小さなお社。イチヨウ、ケヤキの木の中に桜が三本。すてがたい風情があります。



入新井第二小学校



新井宿観音堂から見た桜並木

6 中央4丁目2番 龍子記念館・龍子公園

春一番に咲く河津桜と龍子自身の設計になる趣のある庭園と建物は必見です。現在、川端龍子名作展「革新の眼差し」開催中（～5月10日まで）。

7 中央4丁目31番 桜のプロムナード

特別出張所わきの新井宿児童公園から、馬込桜並木方面へとつづく桜の散歩道で、桜のほかにも花水木などが街路樹として植栽されているおすすめの春のウォーキング・コースです。

8 中央2丁目15番 入新井第二小学校

正門左脇で門かぶりの桜。満開、ときには花吹雪で新入生を迎えています。南門道路沿いにも数本。

9 中央2丁目21番 新五フラワー児童公園

公園の名称どおり、四季折々の花木や草花があり、入口に大木の桜が枝を広げています。

10 中央3丁目26番 新井宿観音堂近辺

40数年前は、町会の中を「内川」が流れていましたが、川は埋め立てられ、昭和55年4月6日に睦見会の有志によって、その地に桜の木が植樹されました。

11 大森西1丁目12番 大森西一丁目公園

団地続きの公園に桜の木が3本あり、みごとな花が咲きます。子どもたちが、喜んで遊ぶ姿がうれしいです。

12 大森北5丁目16番 桜のプロムナード

線路から東邦医大通りまで続いている、若木の桜並木です。桜の種類は陽光で、アマギヨシノとカンヒザクラの交配種です。花は下向きに咲き、ソメイヨシノよりも濃い紅味を帯びて鮮やかです。